

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和4年4月13日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名 永末 雄大)

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和3年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和3年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月 】

2 支出 454,405 円

3 残額 25,595 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	11,560	資料購入費	11,560	図書
広報費	442,845	広報紙等印刷製本費	171,825	活動報告書
		送料	156,576	活動報告書
		会場費	0	
		その他の経費	114,444	活動報告書
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 永末 雄大)

(資料購入費、No. /)

(領収証等貼付箇所)



注文番号503-3007416-4896664の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2022年4月13日
注文日: 2021年5月2日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-3007416-4896664
ご請求額: ¥ 1,760

様

2021年5月3日に発送済み

注文商品
1点 WHY BLOCKCHAIN なぜ、ブロックチェーンなのか?、坪井 大輔
販売: アマゾンジャパン合同会社
コンディション: 新品

価格
¥ 1,760

お届け先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市 多田180-1

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
Visa 下4桁

請求先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市 多田180-1

商品の小計: ¥ 1,760
配送料・手数料: ¥ 0
注文合計: ¥ 1,760
ご請求額: ¥ 1,760

クレジットカードへの請求

Visa(下4桁が): 2021年5月3日: ¥ 1,760

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 2)

(領収証等貼付箇所)

amazon.co.jp

注文番号503-4823910-5835037の領収書
このページを印刷してご利用ください。

様

発行日: 2022年4月13日
注文日: 2021年6月5日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-4823910-5835037
ご請求額: ¥ 3,960

2021年6月29日に発送済み

価格
¥ 3,960

注文商品
1点 ブロックチェーン技術概論 理論と実践 (KS情報科学専門書), 山崎 重一郎
販売: アマゾンジャパン合同会社

コンディション: 新品

お届け先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市 多田180-1

配送方法:
通常配送

支払い情報

商品の小計: ¥ 3,960
配送料-手数料: ¥ 0
注文合計: ¥ 3,960
ご請求額: ¥ 3,960

支払い方法:
Visa 下4桁

請求先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市 多田180-1

クレジットカードへの請求
Visa(下4けたが): 2021年6月29日: ¥ 3,960

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 3)

(領収証等貼付箇所)



注文番号503-7427526-1175014の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2022年4月13日
注文日: 2021年9月20日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-7427526-1175014
ご請求額: ￥ 1,870

様

2021年9月20日に発送済み

注文商品 価格
1点 大前研一 DX革命(BBT×プレジデントシリーズ) (「BBT×プレジデント」エグゼクティブセミナー選書 14), 大前 研一 ￥ 1,870
販売: アマゾンジャパン合同会社
コンディション: 新品

お届け先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
Visa 下4桁

請求先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1
クレジットカードへの請求

商品の小計: ￥ 1,870
配送料・手数料: ￥ 0
注文合計: ￥ 1,870
ご請求額: ￥ 1,870

Visa(下4けたが): 2021年9月20日: ￥ 1,870
Visa(下4けたが): 2021年9月20日: ￥ 1,870

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 4)

(領収証等貼付箇所)



注文番号503-3201536-5638219の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2022年4月13日
注文日: 2021年9月20日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-3201536-5638219
ご請求額: ¥ 2,970

様

2021年9月20日に発送済み

注文商品
1点 命の経済~パンデミック後、新しい世界が始まる, ジャック・アタリ
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格
¥ 2,970

コンディション: 新品

お届け先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
Visa 下4桁

商品の小計: ¥ 2,970
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市多田180-1

注文合計: ¥ 2,970
ご請求額: ¥ 2,970

クレジットカードへの請求

Visa(下4桁が): 2021年9月20日: ¥ 2,970

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 永末 雄大)

(資料購入費、No. 5)

(領収証等貼付箇所)

amazon.co.jp

注文番号503-2836967-3309448の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日：2022年4月13日
注文日：2021年9月30日
Amazon.co.jp 注文番号：503-2836967-3309448
ご請求額：¥ 1,000

様

2021年10月1日に発送済み

価格
¥ 1,000

注文商品
1点 財政破産からAI産業革命へ 日本経済、これから10年のビッグ・シフト, 吉田 繁治
販売: マスナル書房 (出品者のプロフィール)

コンディション: 新品
【新品/未開封】こちらの商品は新品になります。

お届け先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市 多田180-1

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

商品の小計: ¥ 1,000
配送料・手数料: ¥ 0
注文合計: ¥ 1,000
ご請求額: ¥ 1,000

支払い方法:
Visa 下4桁
一括払い

請求先住所:
永末 雄大
820-0116
福岡県 飯塚市 多田180-1

クレジットカードへの請求
Visa (下4けたが): 2021年10月1日: ¥ 1,000

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

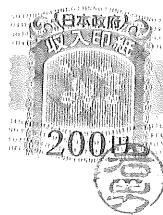
政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. /)

(領収証等貼付箇所)

領 収 書		No. 16880						
永末 雄大 様		R3 年 5 月 11 日 (16880)						
金 額	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px;">百</td> <td style="width: 20px;">千</td> <td style="width: 20px;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">87780</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>	百	千	円	7	87780	0	(内、消費税込)
百	千	円						
7	87780	0						
但 5 月号分 宣伝広告費として(活動報告書) 上記の金額正に領収いたしました ※金額の訂正及び日付、但し書き、取扱者名なきものは無効です。								
取扱者	株式会社 NOTE 代表取締役 桑野健太郎 〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26 TEL 0948-52-3244							
江口								



請 求 書

820-0116
福岡県飯塚市多田180-1

永末 雄大 様

売上日 令和03年05月07日

伝票No. 09000836
PAGE 1
株式会社 NOTE Hen 事務室
〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26
TEL 0948-52-3244 FAX 0948-52-3243
振込先 福 岡 銀 行 天道支店 普通 1446265
飯 塚 信 用 金 庫 新飯塚支店 普通 1241845
西 日 本 シ テ イ 銀 行 穂 波 支 店 普 通 1335754
口座名義 株式会社NOTE 代表取締役 桑野健太郎
口座名義カナ カ)ノート

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。
 処理の都合上、お支払いと請求書が行き違いになる場合がございます。
 何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

担当: 江口 葵乃

商品コード / 商品名	数 量	単 価	金 額	備 考
活動報告書	7,000 枚	12.54	87,780	
	税抜額	79,800	消費税額	7,980
			合計	87,780

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 永末 雄大)

(広報費、No. 2)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

永末雄大

様 No. _____

★

¥64746

但

ポスティング代金として

2021年5月28日 上記正に領収いたしました

内 訳

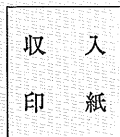
〒820-1113 福岡県飯塚市佐與1701-5

税抜金額

株式会社A-POST

消費税額等(10%) ¥5886

TEL 09496-6-8066
FAX 09496-6-8087



コクヨ ウケ-1097



〒820-0116
飯塚市多田180番地1

請求書

永末 雄大 様

作成日: 2021年5月28日

〒820-1113
福岡県飯塚市佐與1701-5
TEL: 09496-6-8066

株式会社A-POST



合計御請求額

¥64,746

ご入金が本請求書と入れ違いの節は、ご容赦ください。

お支払期限: 2021年6月30日

商品名	数	単価	小計	備考
ポスティング料金				
赤坂	760	18	13,680	軒並み配布
綱分	1,180	18	21,240	"
有安	700	18	12,600	"
有井	470	18	8,460	"
仁保	160	18	2,880	"
合計			58,860	
消費税	10%		5,886	

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. 3)

(領収証等貼付箇所)

領 収 書

第 164693-06 号

おなまえ	永末 雄大 様		<領収内訳>		<備考>	
			現金	75,600	円	
受領金額	百万	千	円	小切手	円	
		75	600	切手	円	
	[内消費税額]		円	証紙	円	
※ 金額欄を訂正しているものは無効です			キャッシュレス決済	円		
			(決済ブランド名:)		

お取引の内容																												
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 [別納 計器予納金 受取人払] [着払 その他()]																											
貯金																												
保険	保険料の払込み																											
	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">保険証券(書)の記号番号</th> <th colspan="4">払込期間及び払込月数</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期から</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期まで</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期から</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>期まで</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>分</td> </tr> </table>	保険証券(書)の記号番号		払込期間及び払込月数						年	月	期から	年	月	期まで	年	月	分			年	月	期から	年	月	期まで	年	月
保険証券(書)の記号番号		払込期間及び払込月数																										
		年	月	期から	年	月	期まで	年	月	分																		
		年	月	期から	年	月	期まで	年	月	分																		
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()																											
(申込書番号)																												

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 庄内 郵便局



2021 年 5 月 12 日

電話番号 0948-82-0042

日本郵便株式会社

(所在地：東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名 坂口 弘文



※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 164693-06 号

領収書		永末 雄大 様	
[販売]	令和3年夏グリー・84	¥2,520	
	840円 3枚	¥2,520	
小計		¥2,520	
課税計(10%)		¥0	
(内消費税等)		¥0	
非課税計		¥2,520	
合計		¥2,520	
お預り金額		¥3,020	
おつり		¥500	

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2021年6月11日 11:28
 担当：宮嶋 美智子
 発行No. 210611J5575 端N36箱02
 連絡先：新飯塚駅前郵便局
 TEL: 0948-22-0981

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. 4)

(領収証等貼付箇所)

<h2 style="margin: 0;">領 収 書</h2>					No. 16881
<h3 style="margin: 0;">永末 雄大 様</h3>					R3 年 12 月 16 日 (Friday)
金 額	百	千	円		
¥	8	4	0	4	5
(内、 円消費税)					
クレジット 但 12 月号分 宣伝広告費として 上記の金額正に領収いたしました ※金額の訂正及び日付、但し書き、取扱者名なきものは無効です。					
取扱者	株式会社 NOTE 代表取締役 桑野健太郎 〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26 TEL 0948-52-3244				
江口					

請 求 書

820-0116
福岡県飯塚市多田180-1

永末 雄大 様

12/16
売上日 令和03年12月15日

伝票 No. 100002154
PAGE 1
株式会社 NOTE 事業部
〒820-0005 福岡県飯塚市新飯塚21-26
TEL 0948-52-3244 FAX 0948-52-3243
振込先 福岡銀行 天道支店 普通 1446265
飯塚信用金庫 新飯塚支店 普通 1241845
西日本シティ銀行 穂波支店 普通 1335754
口座名義 株式会社NOTE 代表取締役 桑野健太郎
口座名義カナ カ)ノート

担当: 江口 葵乃

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求致します。
処理の都合上、お支払いと請求書が行き違いになる場合がございます。
何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

商品コード / 商品名	数 量	単 価	金 額	備 考
活動報告書	6,500 枚	12.93	84,045	
税抜額	76,405	消費税額	7,640	合計
				84,045

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. 5)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

金額

永末 雄大 様 No. _____

内 訳 _____ 但

現金 _____

小切手 _____ /

手形 _____ /

消費税額等(〇 %) _____

コクヨ ウケ-92

¥49,698-

振込手数料

2022年 1 月 13 日 上記正に領収いたしました

株式会社A-POST

〒820-1113 福岡県飯塚市佐與1701-5

TEL 0948-96-8066

便利屋事業部

収入印紙



〒820-0116
飯塚市多田180番地1

永末 雄大 様

請求書

作成日: 2022年1月7日

〒820-1113
福岡県飯塚市佐與1701-5
TEL: 0948-96-8066

株式会社A-POST



合計御請求額

¥49,698

ご入金が本請求書と入れ違いの節は、ご容赦ください。

お支払期限: 2022年2月28日

商品名	数	単価	小計	備考
ポスティング料金				
網分	1,180	18	21,240	軒並み配布
有安	700	18	12,600	"
有井	470	18	8,460	"
仁保	160	18	2,880	"
合計			45,180	
消費税	10%		4,518	

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 永末 雄大)

(広報費、No. 6)

(領収証等貼付箇所)

領収書

永末 雄大 様

[販売]
令和3年11月・シンプル・84
4,200円 18枚 ¥75,600

小 計 ¥75,600

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥75,600

△計 ¥75,600
□計
お預り金額 ¥75,600

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時:2022年1月13日 12:52
発行No.220113J7781 端N00箱32
連絡先:飯塚郵便局
TEL:0570-074-030

領収書

永末 雄大 様

[販売]
84円普通切手
84円 4枚 ¥336
令和3年冬グリ・84
840円 3枚 ¥2,520

小 計 ¥2,856

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥2,856

△計 ¥2,856
□計
お預り金額 ¥10,006
おつり ¥7,150



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時:2022年1月17日 15:09
発行No.220117J7886 端N00箱32
連絡先:飯塚郵便局
TEL:0570-074-030

道

飯塚市議会議員

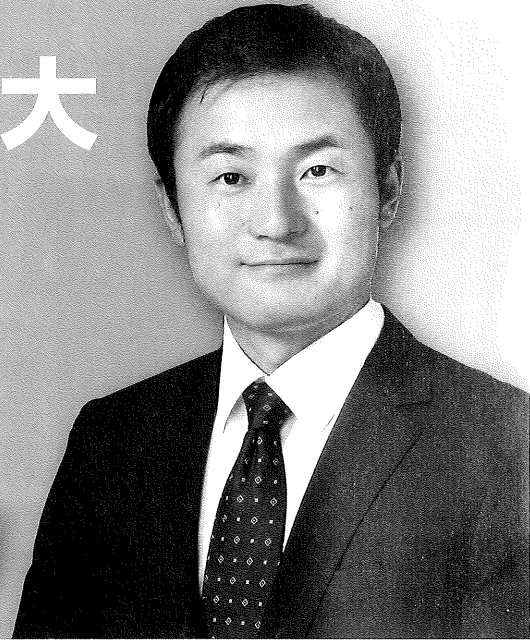
ながすえ雄大

～まいしん～

進

活動報告

VOL.25



昨年より猛威をふるう新型コロナウイルスの感染の広がりがなかなか収まる兆しがなく、その影響は様々な形で私たちの価値観やライフスタイルに変化をもたらしています。そのような中、少しずつではありますが、着実に社会が変化していると感じています。その中でも特にこれからの飯塚市に大きく影響を及ぼすと考える3つの変化について書きます。

01 地方への人の流れ

まず1つ目は「地方への人の流れ」がより明確なものとなってきたという点です。これまで日本を動かしてきたのは、東京への一極集中という中央集権体制でした。そのような体制からはおのずと、地方よりも都市、自然物よりも人工物、非効率よりも効率的に、という価値観が生じる社会であったと考えます。しかし、今この形が大きく変わろうとしています。東京圏の若者の半数が地方移住に興味を示し、九州からの流出人口が大きく減少しています。今回のコロナ禍のような感染症への対応や、将来的に発生が危惧される大都市圏での大きな災害が発生した際の国家的なリスク分散という意味でも、地域主権型道州制のような各地域ごとに繁栄の中核が存在する形に変えていくべきだと考えます。

02 オンライン化

2つ目の変化は、「オンライン化」です。これはスマートフォンやインターネットの利用から得られる情報やサービスがますます増えていくということを意味します。好むと好まざるとに関わらずこの流れは止められないと考えます。しかし一方でこのような情報機器の利用は苦手だという方も少なからずいますので、やはりこの点に関しては行政による積極的な支援体制が必要です。変えられないオンライン化という大きな流れの中にあっても、可能な限り全ての市民に平等な行政サービスが行き渡る形を目指していくべきだと考えます。



03 個人の生きがい

3つ目の変化は、「個人の生きがい」がますます求められる時代になるという点です。国、地方ともに元々厳しかった財政状況が、コロナ禍の影響によりさらに厳しいものとなっています。そのような中でも飯塚市は地方政府として、しっかりとした戦略と計画の元、行政サービスを停滞させないように最大限努力し続けなければなりません。

その一方で個々人もしっかりと自らの責任を自覚し、新しい物事を学ぶ姿勢を持ち、互いに思いやり助け合うということが今まで以上に必要になってくると思います。まず私自身がそのような姿勢をもち行動するとともに、これからの変革の時代に対応した飯塚市となるように引き続き提言、提案を行って参ります。

飯塚市議会議員 永末雄大


 代表
質問

令和3年3月議会での代表質問

質問の趣旨 代表質問とは市議会での会派を代表して行う質問です。今回は私が所属する議会会派である「いつか会」を代表して行政の施策について広く多岐にわたる質問を行いました。

男女共同参画推進について

永末>政策や方針決定の過程に女性が参画していくことが求められているが、審議会の女性登用率を上げるためクオータ制^(※)の導入を検討すべきではないか。

部長>制度導入にはまず女性の委員を推薦できる体制を整える必要があるため、女性人材バンクに登録する委員候補を増やし、政策決定過程に女性が参画できる環境を作っていく。

永末>まだ時間が必要だという答弁だと理解したが、やはり現状打破には思い切った政策が必要だ。例えば市の各種審議会委員については各分野で活躍する女性を市長が推薦する枠を設けるなどの政策推進を求める。

※クオータ制・・・政策決定の場における男女比率に偏りがないように人数を割当てる制度

市政情報発信について

永末>本市の情報発信ツールであるLINEやTwitterの登録者数が昨年と比べると3倍超となっているが、登録者数増加のためにどのような取り組みを行ったのか。

部長>各担当課から掲載情報を募り積極的に情報発信することで登録者から情報が拡散された。またLINEについては登録者のみに配信されるトークと広く配信されるタイムラインを使い分け、画像を添付するなど工夫した。

永末>非常時においては情報発信インフラがどの程度整備されているかで、市民への情報の伝わり方に大きな差が生じるため、全ての市民に迅速かつ正確に情報が行き渡る情報発信インフラを整備することを要望する。

健康・子育てについて

永末>以前より何度も健幸ポイント事業については提言を行ってきた。具体的にはスマートフォンアプリと魅力的なポイント制度の導入について検討を要望してきたが、その進捗状況はどうなっているか。

部長>本事業は平成26年度から実施してきたが、一昨年までは紙ベースのみの事業だった。本年度より本格的にスマホアプリで参加者の活動量を記録するようにし、参加するインセンティブについては商品券に変更した。本年度はコロナの影響で参加者の動向を心配していたが、定員650名に対し800人を超える方が参加された。参加者の平均歩数が3ヶ月後に3000歩増加したり、体力年齢が4歳若返ったという速報値が出ている。

永末>これはすばらしい成果だと思う。筑波大学の試算で歩行1歩につき0.061円の医療費抑制効果があるという研究結果が示されていることから、参加者の平均歩数が3000歩増加したというのは、将来的な市の医療費抑制にも大きな効果が期待される。今後は市内の健康作り施設を利用した時にも、ポイントが付与されるなど新たな検討を行ってほしい。

ブロックチェーンによる新産業創出について

永末>昨年より本市で行っている証明書の電子交付に関する実証実験の進捗状況について答弁を求める。

部長>市内企業、大学など22団体、193名の協力のもと社会実験に取り組んでいる。実用化に向けては、基幹データベースと接続した実証実験ができないという課題があるため、現在、内閣府の規制緩和制度担当部局と協議を行っている。

永末>この技術を活用した新産業創出について、今後の展開をどう考えているのか。

部長>この技術を活用し市民の利便性向上、安全なデータ社会実現などを目指す事業者を産学官で支援する。また、古民家を技術者の憩いの場として再生し、そこで技術者の育成を行うなどの仕組みの確立と浸透に力を入れていく。

商工業者への経営支援について

永末>市内商工業者へのコロナ禍による影響について、アンケートによる実態調査結果はどうなっているか。

部長>全業種に影響が出ているが、売上の減少率については特に飲食業、サービス業への影響が大きい。

永末>まだまだ厳しい状況が続く可能性があるため、今後も様々な形での支援を継続することを要望する。

教育文化について

永末>オンライン授業についての最新の検討状況はどうなっているか。

部長>現在ICT推進委員会からの提言を受けながら検討を行っている。端末を持ち帰ることで家庭での細やかな指導、最適化された学び、理解状況の把握を行っていくこと、またWi-Fiルーターの貸し出しについても検討を進めていく。

永末>実現すれば学びを継続しながら感染対策を実現することも可能になる。また、オンラインの特性を生かした不登校の児童生徒への支援という点についても検討を要望する。

嘉穂劇場の今後について

永末>今後、市に譲渡された場合どのような活用を検討していくのか。

部長>文化財の価値を損なうことなく、後世に継承する保存と、より多くの方に鑑賞し体験してもらう観光振興への活用などを検討していく。

NO.

01

新しい飯塚市地方卸売市場の開場について

本年5月、飯塚市有安に新しい飯塚市地方卸売市場が開場しました。旧飯塚市地方卸売市場は、昭和45年の開場以来、主に筑豊地域の生鮮食料品や花き等の効率的かつ安定的な供給と適正な価格形成を確保する上で中心的役割を担ってきましたが、老朽化が顕著であり、耐震性能を満たしていないことに加え、外壁のない開放型施設であったため、温度管理や衛生水準の低さなど品質管理などが課題となっていました。

それらの課題を解消し、今後も流通拠点として中心的役割を担うため、施設を密閉型として大幅な品質管理の向上を図り、安全安心な生鮮品等の安定供給を行うため、新地方卸売市場を整備するに至りました。



新旧の卸売市場の比較

	旧卸売市場	新卸売市場
所在地	飯塚市菰田西3丁目6番1号 他	飯塚市有安958番地18
敷地面積	64,231㎡	28,835㎡
取扱部類	青果部・花き部・水産物部	青果部・花き部
開場	昭和45年4月1日(水産物部)	令和3年5月3日

新卸売市場の主な特徴

温度管理機能の大幅な向上

青果棟の冷蔵倉庫が約5.5倍に拡充され、花き棟に温度管理室が新設されました

密閉型の卸売市場

青果棟を外壁で囲み、有蓋化することで、天候の影響による品質劣化が減少するなど食品衛生面が大幅に改善されました

コンパクトな配置

同一敷地内に市場関連の全ての施設を集約することで品質管理と業務環境の向上、物流動線の効率化が図られました

以上が新しい飯塚市地方卸売市場の主な特徴となります。物流拠点ですので多くの人と品物が集まり、周辺には今までになかった賑わいと活気が生まれることとなりますが、その一方で交通渋滞や安全面の課題も生じる可能性があるのではないかと考えています。そのような点については、周辺環境の変化に気を配り、可能な限り市民の方からの意見を伺うなどして、しっかりと行政に届ける役割を担っていこうと考えています。

NO.

02

庄内ハーモニーの改修事業について

この事業は、現在の庄内保健福祉総合センターハーモニーに庄内交流センターの機能を移転させ、複合化施設として庄内地区の拠点整備を図るというものです。平成30年度に、庄内まちづくり協議会、近畿大学産業理工学部建築デザイン学科、飯塚市の三者で構成されたワークショップが立ち上げられ、その中で繰り返し協議が行われてきました。

このたび、そのワークショップからの提言を踏まえた設計が完成し、本年10月からハーモニーの改修工事が行われることとなります(ハーモニーの利用は9月末で一時閉鎖予定)。

庄内地区の新たな住民交流の場を作るというコンセプトの元、地域住民が様々な用途での利用が可能なカフェのあるオープンスペースや、元のハーモニーと交流センターの二つの施設利用状況の分析に基づいた複数の多目的室、室内設備を充実させたトレーニングルームなどが作られる予定です。

少なくない額の予算が投入される事業ですので、まずはしっかりと改修工事を行っていただくよう要望するとともに、実際に新たな地域拠点として開設された際にはその「住民交流の場」というコンセプトが実現されるように、開設後においても市に対して継続的なサポートを求めています。また、私もこの新しいハーモニーを拠点として、ますます地域の価値が向上し、住民生活が便利になるような新たな提案なども、どんどん行っていきたいと考えています。

実現しました!

大きな市の財源確保!ふるさと納税好調

以前より市の財政見直しから歳入の確保、特に自主財源の確保が本市の大きな課題であると指摘し、具体的にふるさと納税への取り組みを強化することを提案してきました。

そのような中で、地元企業の協力や市の担当課の創意工夫などにより令和元年度において飯塚市が全国で34位、福岡県内では2位(寄付金額ベース、総務省資料より)となりました。令和元年度に本市に寄せられた寄付金額は約21億円であり、飯塚市からも「貴重な財源の一つとなっている」という答弁がありました。

また、さらなる取り組みの強化のため、人員の確保など組織体制強化を求めておりましたが、実際に令和3年度からは「特産品振興・ふるさと応援課」が新設され、新たな地場製品の掘り起こしと、さらなる寄付額の増加が見込める体制が整いました。

全国から本市への貴重な寄付金ですので、その趣旨をしっかりと認識し、将来につながる政策に利活用し、市民にしっかりと還元していくことを強く求めています。

子どもの安心安全を!見守りシステム導入決定

所属していた福祉文教委員会にて「児童生徒の安心安全」について集中的に審議を行ってきましたが、このたび、教育委員会が「見守りシステム」を導入することが決定いたしました。これは、「市内小学校への防犯カメラの設置」及び「希望する児童へのICタグの配布」というシステムを導入するものです。

「市内小学校への防犯カメラの設置」については、各小学校にカメラが2台設置されることになり、不審者が学校内に入らないように24時間監視することが可能となります。

「希望する児童へのICタグの配布」については、児童が所持するICタグが校内に設置されたセンサーに反応することで登下校の情報が瞬時に保護者の端末に届きます。

通学途中の子どもたちの安全を守りたいという思いから、2年前に委員会に提案した案件でしたので、このような成果を残すことができ本当に嬉しく思っています。

災害情報などの発信を強化!テレビによる行政情報発信へ

以前より行政情報については、早く、正確で、細やかな発信を行うことを飯塚市に対して求めてきました。行政情報に(災害情報のような非常に重要な情報が多くあり、現状のような市報や防災行政無線による情報発信では市民に十分に満足)のいく形で情報が届かない旨を指摘し、その改善を強く求めてきました。

LINEやFacebookなどのSNSを使った情報発信を強化することを求めるとともに、そのような情報端末を利用されていない方向けには、テレビを利用した情報発信を検討すべきだということを具体的に提案していましたが、令和3年度から実際にテレビのdボタン機能を利用した情報発信事業に取り組むことを飯塚市が表明しました。

具体的には、九州朝日放送がデータ放送を使って提供するテキスト型の広報サービスを利用し、お知らせやイベント等の情報を発信する事業で、市民の方はチャンネルを当該放送局に合わせた状態でdボタンを押して簡単な操作をするだけで、本市からの様々な種類の情報を閲覧できるようになり、市としても市民向けにタイムリーな情報発信が可能となることでした。今後は実際にこの事業が市民の生活に役立つのかをしっかりと検証していきたいと思えます。

飯塚市政に対するご意見・ご要望を承ります。以下の方法でご連絡下さい。

ながすえ雄大 連絡先 (行政書士ながすえ行政法務事務所内) 〒820-0116 飯塚市多田180番地1

☎ 0948-82-0012 ☎ 0948-82-0013

✉ y.nagasue@gmail.com



日々の活動を **facebook** で紹介しております。ぜひアクセスしてください。

<https://www.facebook.com/NagasueYudai>



道

飯塚市議会議員

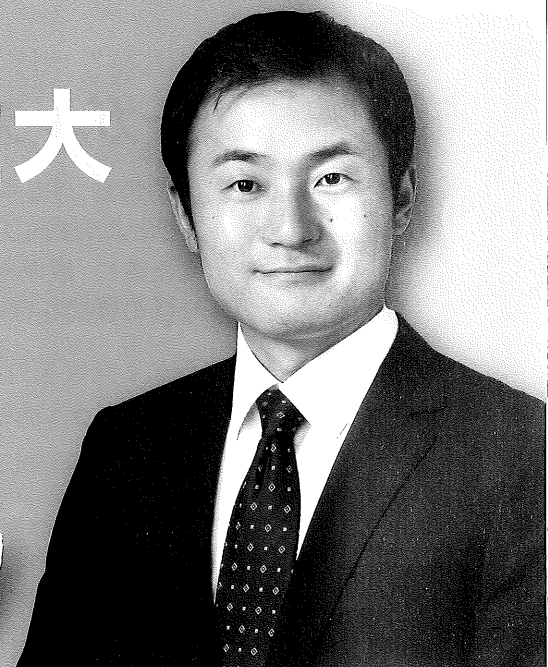
ながすえ雄大

～まいしん～

進

活動報告

VOL.26



新型コロナウイルス感染拡大を抑制する提案

8月から発生した第5波といわれる新型コロナウイルスの感染拡大は、飯塚市でも連日数十人規模での感染者が発生するなど大変大きなものでした。休業要請、外出制限、施設閉鎖などその影響は多方面に及び、様々な活動が制約されました。飯塚市役所においても感染者が発生し、自宅待機者が出るなど、身近なところでの感染拡大を目の当たりにし強い危機感を抱きました。

そのような中、夏休み明けの学校再開についての検討が行われた際に、私も数点の提案を教育部局に行いました。内容としては、「感染の広がり方が従前とは全く異なっているため、今まで以上の危機感を持つこと」、「学校にウイルスが持ち込まれないように、水際対策を徹底すること」、「オンライン授業や分散登校などを活用し、学級内での人口密度を低減させること」、「感染者が生じた際にもその影響が最小限に留まるように、児童生徒の動線を確認すること」、「できるだけ広い対象者に対して、迅速なPCR検査体制を構築すること」などを提案しました。

現時点においては感染者数がかかなり減っていますが、再度の感染拡大なども危惧されていますので、引き続き危機感を持ちながら状況に応じた臨機応変な提案を行って参ります。

まちづくりを支えるふるさと納税

先日、「飯塚市 県内1位」という見出しで、令和2年度の飯塚市へのふるさと納税(ふるさと応援寄附金)額が43億円を超え、福岡県内の自治体で1位になったという記事が掲載されました。1700以上ある全国の自治体の中でも17位ということですので、大変に素晴らしい結果だと思います。

このように多額の寄附金が集まっていますが、飯塚市がその金額の全てを自由に使えるわけではありません。返礼品や委託事業者への支払いなど事業を行う上での必要経費を差し引くこととなりますので、結果的に寄附金総額の約4割である約17億円が飯塚市において活用できる金額となります。

この予算が飯塚市においてどのように利用され、どのように市民に還元されているのかという点がとても重要なのですが、ほとんど市民の方へは伝わっていないと考えましたので、今回の活動報告の3面を使い、その詳細な内容について報告をいたしました。多岐にわたる様々な分野の事業に利活用されていますので、ぜひ確認されて下さい。

飯塚市議会議員 永末雄大

一般質問

リーガルチェック体制の構築について

令和3年6月議会

質問の趣旨 「リーガルチェック」とは作成した契約書の法的妥当性やリスク分析、対策検討を行うことにより法的リスクを軽減する作業のことです。今後、本市がさらなる発展をしていくことを見据えた時に、飯塚市役所が組織としてその法的リスクへの対応能力を高めていく必要があると考え今回の質問を行いました。

永末>飯塚市のさらなる発展を見据えた時、飯塚市役所が組織として法的リスクへの対応能力を高める必要がある。本市においても過去に訴訟に至ったり、そのリスクを抱えたりしてきたが、そもそも訴訟に至らない体制を構築することが大切であると考えているが、本市の現状の法務体制について答弁を求めます。

部長>各所管課で法的課題解決に向けた指導助言が必要な場合は、本市の顧問弁護士の意見を参考にして対応方針を決定している。

永末>顧問弁護士に相談を行う場合の具体的な流れについて答弁を求めます。

部長>所管課が作成した相談票の内容を法制担当が審査し、顧問弁護士への法律相談の必要性が認められた際に法律相談に至るという流れになっている。

永末>現在の本市における法務体制には改善点があると考えている。先ほどの答弁内容からすると、そもそも職員が法的なリスクに気づかなければ顧問弁護士へ

の法律相談に至ることがなく、リスクが潜在的なままである。法律相談の前段階において組織内での法的なチェック体制が必要だと考えるが答弁を求めます。

部長>組織内での業務執行における法的リスク管理は重要だ。各職員の法務能力向上を図るため、研修の実施など組織として法令を遵守した適正な事務を確保できる体制を整備していく。

永末>大阪市では法的リスク審査に関するガイドラインを策定し、全庁的な法的リスク審査をルール化している。このような顧問弁護士への相談の前段階で法的リスクを抽出できる業務プロセスを構築すべきだ。また市役所内部でのセキュリティチェック体制も個人情報保護などの観点から大変に重要だと考えるので同様に十分に検討を行うことを要望する。

9月議会において 一般質問は行いませんでした。

令和3年9月議会

一般質問の事前通告の締め切りであった8月26日前後においては、連日飯塚市内で数十人規模での新型コロナウイルス感染者が生じており、また飯塚市役所においても複数の課にまたがって職員の感染事例が報告されていて、議場内での感染拡大の可能性があったこと。

8月24日に開催された飯塚市議会の代表者会議において、次の12月議会に先送りできる内容であればできるだけそのようにしてほしいという旨の申し合わせがあったこと。



以上のような理由から9月議会での一般質問はあえて行いませんでしたが、私としては、本会議場から感染が広がるような事態が生じてしまえば、飯塚市役所そのものの機能が大きく損なわれ、そのことで市民生活に多大な影響が生じる可能性があると考えましたので、議会でも三密状態を改善すべきだと訴え本会議への入場制限などについて提案を行いました。

実際に9月議会においては、一般質問の時間中ではありましたが、会派ごとに半数以上が議場に入室し、入室しない議員は控え室などの別室にてタブレット端末により視聴するという初めての取り組みが実施されました。

これからも感染症に限らず前例のない事態は常に生じる可能性があると考えますので、その都度、飯塚市議会が臨機応変に対応していけるように提案活動を行って参ります。

特集 special

ふるさと納税寄附金活用事業報告について

※本市においては、事業の財源を明確にするため、「飯塚市ふるさと応援基金」制度を設けています。これは、ある年度中に集まった寄附金を一度基金へ積み立て、その次の年度においてその基金から支出する形を取ることで事業の財源を明確にして、全国各地の方々からいただいたふるさと応援寄附金の使途を明確にする制度です。

ゆえに、令和2年度に実施された事業に使われた寄附金は令和元年度に積み立てられた寄附金が財源となっています。

令和2年度の主な活用事業について(令和元年度寄附金約8億5千万円)

寄附金使い道別	使途区分	事業名	寄附金活用額(円)
まちづくり推進	・まちづくりに取り組む 住民組織の支援 ・まちづくりの拠点施設の整備 等	まちづくり協議会活動推進事業	16,553,000
		買物対策支援事業	7,679,000
		自治会加入促進事業	1,251,000
		交流センター整備事業	285,191,000
産業・経済の活性化	・国際交流の推進 ・起業家育成や企業誘致の推進 ・豊かな農畜産物を育む環境整備 等	アジア経済交流推進事業	17,000
		サンビレッジ茜管理事業	55,820,000
		公衆無線LAN整備事業	1,122,000
		有害鳥獣駆除対策事業	13,483,000
教育・文化の充実	・子どもの学力向上 ・新しい情報化社会に対応する人材の育成 ・スポーツ文化を振興する施設整備 等	学力向上推進事業	18,086,000
		ICT活用推進事業	8,312,000
		外国語教育推進事業	59,711,000
		旧伊藤伝右衛門邸保存整備事業	5,755,000
市民福祉の向上	・保育体制の充実 ・障がい者福祉の向上 ・高齢者の活躍推進 ・健幸寿命を延ばす取り組みの充実 等	乳幼児保健事業	10,238,000
		修学資金貸付事業	7,580,000
		障がい者移動支援事業	9,996,000
		シルバー人材センター補助等事業	11,910,000
生活基盤の充実 環境整備	・浸水対策事業 ・公園の整備 ・まちづくりの推進 ・市民の円滑な移動の支援 等	浸水対策事業	13,523,000
		予約乗合タクシー運行事業	39,831,000
		公園施設長寿命化計画策定事業	835,000
		防犯灯管理事業	3,178,000

令和2年度では主に以上のような事業にふるさと応援寄附金が利活用されました。令和3年度からは「特産品振興・ふるさと応援課」が新設されるなど推進体制も大きく強化されており、寄附金額も順調に拡大していますので、さらに市民の皆様のご住み満足度が向上するような利活用をしていただくようにしっかりと要望を行って参ります。

これからは「協働環境委員会」に所属して頑張ります!

5月に行われた臨時議会において、各議員の常任委員会への所属が決まりました。私は、男女共同参画、健幸都市、まちづくり、地域振興、地域公共交通、環境対策などが所管となっている「協働環境委員会」に所属することとなりました。

この委員会においては、特に「地域公共交通」について継続的に審議することとなりました。人口減少、高齢化などの影響により地域公共交通を維持していくことが年々困難になっています。そのような中では、行政が住民の移動手段を支えていくことの重要性は今後さらに増加していくと考えますので、そのような危機意識を持ちながら委員会審議に臨んでいきたいと思っております。

実現しました!

河川の水質改善へ! くみ取り式便槽などの撤去補助金の新設

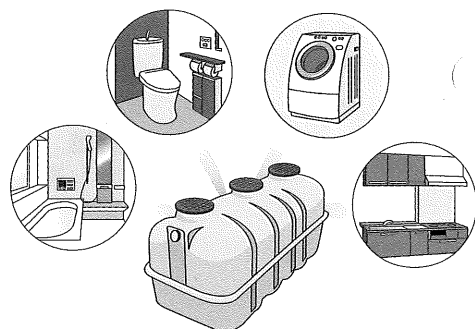
以前より市内河川の水質改善のために合併処理浄化槽設置の促進を強く求めて参りました。市内の汚水処理については大きく分けると、下水道、合併処理浄化槽、単独処理浄化槽、くみ取り式便槽による処理がなされていますが、単独処理浄化槽とくみ取り式便槽については、し尿の処理のみを行い台所やお風呂などの生活雑排水については処理がされない仕組みとなっており、それが河川の水質改善のための大きな課題となっていました。

この現状に対して、以前より市に対して繰り返し合併処理浄化槽への移行の必要性を訴えてきましたが、その際に障壁となっていたのが、古い浄化槽や便槽の撤去に費用がかかるということでした。しかし、このたびその撤去費用に対する補助金が新設されることとなり、河川の水質改善が大きく前進する可能性が出てきました。

市内には単独処理浄化槽が約1000件、くみ取り式便槽が約20000件あるため、課題がすぐに解決されるわけではありませんが、新設された補助金について少しずつでも周知され、利用していただけるようにしていくことが重要だと考えます。

※新設された補助金の内容

区 分		補助金限度額
単独処理浄化槽	処分費	90,000円
	転換に伴う配管設置費	300,000円
くみ取り式便槽	処分費	60,000円
	転換に伴う配管設置費	140,000円



いづか健幸ポイントに登録

遅ればせながら9月に「いづか健幸ポイント」に登録してきました。飯塚市役所穂波庁舎にて手続きを行いました。自分のスマートフォンに専用のアプリを入れ、簡単な説明を受け、体組成計に乗って体の状態を測定するだけで登録が済みしました。手続きに要した時間は15分程度だったと思います。毎日の歩数や、毎月の体組成の測定、BMIの変化などによりポイントがたまるようになっていて、来年の2月までの期間で最大5000ポイントためることができ、最終的にそのポイントはQUOカードに交換できるようになっています。

以前より、本会議や委員会などで健幸ポイント制度について繰り返し質問を行い、より多くの方が参加しやすく、興味をもてる制度を作ることを要望していました。具体的には、スマートフォンで利用可能なアプリを作ることと、インセンティブであるポイントを抽選による景品から地域商品券などに変えるといった要望を行っていました。現在の健幸ポイント制度はしっかりとそれらの特徴を備えており、十分に取り組みやすく、魅力的な制度となっていると感じています。医療福祉にかかる予算は年々増加していますので、少しでも多くの方に健康への意識をもていただき、健康寿命を延ばしていく取り組みを行っていただく必要があると思います。このように本市では先進的な取り組みを行っていますので、ご興味ある方はぜひ登録をしてみてください。

飯塚市政に対するご意見・ご要望を承ります。以下の方法でご連絡下さい。

ながすえ雄大 連絡先 (行政書士ながすえ行政法務事務所内) 〒820-0116 飯塚市多田180番地1

☎ 0948-82-0012 📠 0948-82-0013

✉ y.nagasue@gmail.com



日々の活動を **facebook** で紹介しております。ぜひアクセスしてください。

<https://www.facebook.com/NagasueYudai>

